

## 映像コンテンツ製作論

## Video Content Producing

3 学期		金曜日	1・2 時限	講義室：7A206	
担 当 教 員	鈴木 誠一郎	研究室	514	オフィスアワー	木曜日 4 時限目
科 目 の 概 要	現在の映像コンテンツの概要を解説するとともに、様々なコンテンツにおける製作の成り立ちを考察するような講義を行ないます。また映画や放送番組などを教材に企画、表現などの方法を指導します。更にコンテンツを理解するための原石とも言うべき芸術領域(美術、音楽、パフォーマンスアートなど)について考察します。講義は板書だけではなく PPT やビデオなどを効果的に使用して立体的に進めて行きます。一回ごとにコンテンツ製作に関連したプラクティス(実践)があります。短時間ながら製作にかかわる実践(例 企画書・予算書の作成、映像の構成など)を授業内で行ないます。				
授 業 予 定	① 映像コンテンツ概論 ②映像コンテンツの変遷 ③テレビ番組に見るプロデュースのありよう、ドキュメンタリー考察 ④コンテンツ表現 ⑤芸術作品を読み解く ⑥コンテンツと環境 ⑦サウンドスケープ(音の景観) ⑧コンテンツの企画とは ⑨コンテンツと風土 ⑩映像コンテンツとビジネス、まとめ				
達 成 目 標	多岐に亙る現代映像コンテンツの内容や製作のプロセスなどを講義全体を通じて学習します。先駆者たちの業績や芸術作品を学ぶことによりコンテンツ製作の原点である創造力とは何かを理解します。具体的なコンテンツのプレゼンテーションや表現の基礎を各回のプラクティスを通じて身に付けます。				
評 価 の 方 法	出席、レポート、プラクティスの結果				
教 科 書 又 は 参 考 書	資料は講義のはじめ及び各回に紹介します。必要なものはプリントして配布します。				
テレビ会議システムの利用	無				
そ の 他					